

新規 SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社 ゴウテック

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 「予定」の項目は1年以内に【○年○月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・経営理念・経営目標を明文化し、会社のあるべき姿を従業員に説明し共有している。 ・毎月の社内会議に於いて、従業員個々の活動目標を共有し、助け合いを心がけながら事業活動を行っている。									8	9								17		
	2	【法令遵守】 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンス研修を実施し、従業員への啓発を行っている。 ・法令遵守の徹底並びに意識向上を目指し、連絡・相談窓口を設置してリスク発生の未然防止に取り組んでいる。																		16		
	3	【公正な競争】 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公正かつ透明な取引に努め、汚職・贈収賄の禁止、不正競争の排除を全従業員に向け、その重要性を発信している。 ・不正競争行為の禁止を含む行動規範を整備し、明文化している。 ・仕入先等に対し、不当な値引き圧力が無いがチェックしている。											10							16		
	4	【組織体制】 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各現場ごとに担当責任者を任命している。 ・自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす、正と負の影響(可能性)を把握している。																			16	
	5	【知的財産保護】 知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許・商標・著作権などの侵害排除について規程を設けている。 ・アイデアや特殊技術等の知的財産の尊重を行動指針に掲げ、適切な保護に向けて従業員に情報セキュリティの教育と意識啓発を実施している。									8.2 8.3	9									16	
	6	【個人情報保護】 個人情報を適切に管理している。	●		・研修会を開催するなど、情報漏洩防止を徹底している。 ・データの保護とアクセス制限、データ保護期間の設定等の対策を実施し、個人情報を適切に管理すると共にプライバシーの尊重を重視している。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事現場周辺の近隣住民のご理解と協力を得る為に、着工前に挨拶回りを徹底し、対話の中で工事による意見や苦情把握に取り組んでいる。 ・工事の検査及び対話の中で行政、協力会社からの評価・意見を受止め、安全衛生協議会等で改善に取り組んでいる。																			16 17	
	8	【サプライチェーン管理】 サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・取引先等の企業活動に関心を持ち、対話に取り組んでいる。 ・環境負荷の少ない工法や機械・材料を使用立案するなど、仕入先業者や協力業者と共に環境問題意識の共有に取り組んでいる。					5					8		10							12 13 14 15 16 17	
	9	【災害や事故への備え】 地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●														9		11					13.1	16 17
	10	【事業承継】 事業承継に関する検討・対策を行っている	●															8	9						17
	11	【公正な貿易】 フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2											8	9					12 13 14 15 16 17
労働・人権	12	【差別の禁止】 性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・あらゆる面に於いて、差別のない環境を構築する為にハラスメントに関する研修を実施し、相談窓口を設置している。					4.3 4.4 4.5					8.5 8.7 8.8			10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・労働安全衛生講習会を実施し、安全・衛生・防災に関する啓蒙活動を実施し、メンタルヘルスを確保するために職場での心理的恐怖や不安を感じることなく、安心して発言や行動のできる職場環境の実現に向けた管理職教育を実施している。			3							8.8										
	14	【公正な待遇】 雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正規・契約・アルバイト社員)に対し、差別のない公正な待遇を行っている。 ・経験・経歴・責任・必要スキル等に基づいた報酬体系を整備し、報酬基準と成果の評価プロセスを明確化している。					5.5						8.5								10.2 10.3	
	15	【ワークライフバランス】 働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・働き方改革の一環として残業時間の管理や業務内容の効率化を図り、労働時間の短縮化へ取組み、有給休暇等の取得奨励を実施する等ワークライフバランスを推進している。			3		5.5						8.5 8.8								10.3	
	16	【人材育成】 適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・スキルアップを支援する資格取得奨励金を給付し、従業員の意欲向上を図り、認定講習会や育成研修会等のキャリア開発を行っている。					4	5.5					8	9								
	17	【健康経営】 従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・定期健康診断やストレスチェックを実施している。 ・熱中症予防対策や感染症予防対策の資料を作成し、全従業員へ周知している。					3						8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・介護や育児に対する諸制度を整備し、性別等問わず働きやすい職場環境を提供している。 ・昇進・昇格等に人種や性別などの違いによる差別的待遇はなく、多様な人材が活躍できる様に職場環境を整えている。					4.4	5.1 5.5					8.5									16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議を導入している。	●								3					8	9.1			11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・データ管理へのクラウド活用を行っている。 ・従業員へのPCやウェアラブルカメラ配備等、IT投資により業務効率化に取り組んでいる。											8	9.1			11	12				
	21	【プライト企業】 プライト企業に認定されている。	●								3	4				8	9								

新規

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名:

株式会社 ゴウテック

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・建設現場から発生する廃棄物や有害化学物質は、適切な管理のもとに分別・処理を行っている。 ・排出される廃棄物の削減及び再資源化施設への搬出によるリサイクル率の向上に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガスolinなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用い、エネルギー使用量を把握するとともに、事務所をLED化し、使用電力を削減している。 ・営業車はハイブリット車及びEV車を使用している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートを用い、CO2排出量の抑制に取り組むとともに、排出ガス対策型の建設機械の使用を徹底している。 ・ハイブリット車・低燃費車・排ガス対応車への切り替えにより、CO2排出の抑制に取り組んでいる。		2.4						7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・現場状況の特性に応じて環境に配慮した資機材を選定し、影響を及ぼさない工法で工事を行っている。 ・山林・河川・海域の自然環境への配慮から、河川等隣接工事では汚濁防止フェンス等を設置し、自然に配慮した工事を行っている。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙・裏紙の利用を促進している。 ・廃棄物を適切に分別し、プラスチックや金属類の再生利用が出来るよう配慮している。 ・データ化を促進しペーパーレス化を図り、用紙の発生抑制に取り組んでいる。										9.4		12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・水道蛇口の緩みチェックや水洗トイレの犬の使用を控える等、日々の節水に努めている。 ・建設現場からの発生汚濁水は、適切な管理のもと分別・処理を行っている。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生資源(再生紙等)を使用している製品を積極的に購入している。 ・用紙は裏紙を利用し購入サイクルを低減している。 ・排出ガス対策型の機械を使用している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2					6.4					12.3		14	15			17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・緑化対策取組の一環として駐車場角辺りに植樹したり、事務所室内に観葉植物を設置している。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●												7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「採って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●										6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15	
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●										6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●																12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・ハイブリット・EV・低燃費車への切り換えに取り組んでいる。											9.4		11.2		13.1 13.3			
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●												7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.2	

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・現場等に於ける労働災害を抑制する為に、安全管理計画を立て安全パトロールの徹底や安全教育・KY活動を実施している。 ・工事での使用製品の品質確保の為に、工事毎に品質証明書を確認し、品質・安全性の確保に取り組んでいる。			3.9						9			12.4								
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・ユニバーサルデザイン仕様の分かりやすい工事看板や道路標識・標示材の導入を推進している。 ・工事の影響により道路等に段差が生じる場合、誰もがスムーズに通行できるようスロープを設置している。									9.1	10	11.7								17	
	39	【地域資源】 ・産地地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		・観光案内板や急傾斜危険区域看板等の支柱及び梁材は、熊本県産の杉間伐材を使用している。		2.3 2.4					7.3	8	9			11.a	12.3	13	14	15			17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●											7				12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		・橋梁補修工事による経年劣化した橋の長寿命化に取り組んでいる。 ・安全施設工事による交通災害対策など安心安全なインフラを構築している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●				2.3 2.4								8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15			17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・従業員にボランティア活動(清掃等)を推奨している。 ・従業員に対し居住する地域の活動に参加するよう奨励している。 ・地域事業者として地域の防災活動や自治会活動に参画している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・災害発生を想定し、各自地域周辺や事業所周辺のハザードマップの確認及び緊急時の連絡・避難先を周知徹底している。 ・防災備蓄や防災グッズを常備している。				4							11.5		13.1				16			
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1				16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●												9		11	12	13.1						
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・SDGs普及活動に関する講習会や研修に積極的に参加している。 ・従業員に対し、SDGsの普及啓発に向けた情報共有を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4						8.6		10.2							17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		・若い世代が安心安全に働ける職場作りを目指し、設備等の改善を進めている。 ・新卒・既卒者に関わらず、積極的に雇用する体制を整えている。				4.4					8.5 8.6										17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17	

25 25

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。